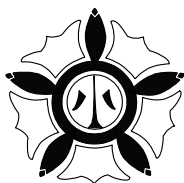


登別市立若草小学校だより



若草

令和5年
3月24日
第13号

学校教育目標

- たくましい子 (徳)
- 考える子 (知)
- 健康な子 (体)

「私の教室はニコニコ 私の教室はワクワク」(児童詩より)

～1年間のご支援ありがとうございました～

校長 大熊 龍也

今年度の新型コロナウイルス感染症対策に係る対応、とりわけ行事等の変更等につきまして、ご理解・ご協力をいただきありがとうございました。

学校では、感染拡大による子どもたちの心身のケアと当該学年で学ぶべき内容の確実な習得のため、登別市教育委員会と協議の上、感染防止対策を講じながら、徐々にではありますが、前を向き挑戦しながら教育活動を進めてまいりました。

先の卒業証書授与式では、久しぶりの校歌斉唱や呼びかけなど子どもたちの声が式場に響き、6年生は凜とした姿で旅立っていきました。そして参加した5年生も立派な態度で見送りました。1年生から4年生までも、感謝の気持ちで見送りました。今までかかわっていただいた保護者の皆様、地域・関係団体の皆様に感謝申し上げます。

新しい年度 やはり大切にしたい「安全」と「新しい時代の学び」

さて、今年度の若草小学校の教育活動が終了しましたが、次年度は新たなステージの年となりそうです。引き続き新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた上で教育活動を行うことは避けられないとは推察されますが、子どもたちが、より他とのかかわりの中で様々な活動に取り組むこととなります。

とはいえ、大切なのは、まず第一に子どもたちの安全を重視し、子どもたちの『心身のケア』を大切にすることです。引き続き気を付けてまいります。

学習については、主体的に学ぼうとする気持ちを醸成し、対話する中で深い学びにつなげていく、そのために、一人一台端末の効果的活用と直接的な体験などにより体得させることの両面を組み合わせ、学ぶ楽しさを味わわせていきたいと考えています。デジタル機器のよい面を取り入れつつ、温かい心の交流も大切にしながら、これからの新しい時代を生きていく子どもたちに必要な力を身に付けられるように指導してまいります。

「夢は正夢」(栗山英樹氏)を目指すために『共育』を

以前、現在野球日本代表監督である栗山英樹氏と直接お話をさせていただく機会があり、栗山氏から「夢は正夢」ということばを頂戴しました。新型コロナウイルス感染症のため、大変な日々を過ごしながらも、明るく登校し元気な姿を見せてくれた子どもたち。その子どもたちが夢を追いかけ、夢を叶えることは、「子どもにとっての『夢は正夢』」です。そして我々子どもとかかわる大人にとっては、子どもの姿こそ大きな夢であり、子どもが夢や希望をもてるようにサポートし、努力できたとき、成長したとき、さらに夢を叶えたとき、「大人にとっての『正夢』」となるのではないかと感じています。そのためにも、今後もますます学校と保護者・地域・関係団体がタッグを組み、「子どもをよりよく育てる」という目標を共有した「共育」を進め、本校の教育活動を充実させることで、子どもたちにとってはもちろん、保護者の皆様にとって、そして地域の皆様にとって魅力あられる学校づくりを目指し、全力投球いたします。変わらぬご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

子どもの笑顔のために 次へ

今年度、保護者の皆様や地域の方々、そして関係機関の皆様による様々な形でのお力添えをいただき、私たち教職員も一丸となって、感染症対策をしながらも一歩踏み出そうと、精一杯子どもたちと共に過ごしてまいりました。本校の教育活動にご理解とご支援をいただいた保護者の皆様、そして地域、関係団体の皆様のご尽力のお陰をもちまして、限られた状況の中ではありましたが、子どもたちのがんばる姿や笑顔があられる1年間となりました。皆様に本当に感謝申し上げます。

4年生の児童の詩に次のような記述がありました。

教室

私の教室はニコニコ 私の教室はワクワク みんな元気に遊んでる みんな仲よろしいな
みんなやさしい みんな笑顔 これからも仲よく元気で みんなでいたい 幸せな教室

やはり、子どもたちが笑顔で「学校が楽しい」と感じてくれることは何より大切なことです。こうした子どもの姿に大きなエネルギーをもらい、我々教職員もエネルギーをため、次年度に向かっていきます。

子どもたちが、春休み中に大きなエネルギーをためて、新年度それぞれの素晴らしいスタートをきるできるよう、ご家庭での時間を有意義にお過ごしいただければと思います。

1年間のご理解・ご協力・ご支援本当にありがとうございました。

第52回卒業証書授与式

3月22日(水)、晴天の下、3年ぶりに5年生が在校生代表で出席し、卒業証書授与式が行われました。今年の卒業式も来賓を招待しませんでした。歌と呼びかけを行い、59名の卒業生は胸を張って堂々とこの学び舎を巣立っていきました。中学校で充実した日々を送ることを強く願っています。

また、保護者の皆様には、卒業生の晴れの姿を見守っていただき、心より感謝いたします。



P T A活動にご協力ありがとうございました

今年度もコロナ禍のため、P T Aの活動の中止や縮小を余儀なくされましたが、P T Aの皆様のご理解とご協力により、できる限りの活動を進めることができました。

学年・学級レク担当のスタッフの皆様にはレクを実施できなかった1～5年生の子どもたちに学用品等を準備していただき、本日渡すことができました。

来年度は新生P T A活動をP T A全員の方で作り上げ、若草小学校の子どもたちのために活発な活動ができることを期待しています。

1年間P T A活動にご協力いただきまして、本当にありがとうございました。

☆転出者の紹介～今までありがとうございました！

2年間、若草小の学校運営に取り組み、学校だよりの作成に携わってまいりました。今年度をもって、退職することになりました。保護者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。 教頭 川股 正揮

西山 聖太 先生 苫小牧市立豊川小学校	関川 恭平 先生 胆振教育局指導主事に昇任	南 涼太 先生 伊達市立伊達西小学校	田中 康彦 先生 ご退職
本日で若草小学校を卒業します。6年間、微力ながら学校教育に携わってきました。次の学校でもモットーのガッツで頑張ります。本当にありがとうございました。	元気な子どもたちや温かい保護者の皆様に支えられた3年間でした。本当にありがとうございました。	4年間若草小学校にお世話になりました。「やる時はやる」若草の子ども達との思い出を胸に、頑張りたいと思います。ありがとうございました。	5・6年の算数の少人数指導と特別支援学級で各1年間、子ども達と楽しく過ごすことができました。お別れするのは寂しいですが、子ども達の成長を心より願っております。ありがとうございました。
石垣 裕子 先生 ご退職	古川 豊 先生 登別市立幌別西小学校	佐藤 恵子 介助員 登別市立鷺別中学校	熊谷 隆治 公務補 登別市立緑陽中学校
若草小学校では2年間、3・4年生の算数授業で充実した日々を過ごすことができました。保護者の皆様、本当にありがとうございました。	1年間という短い間でしたが、若草小学校の子どもたちの明るい笑顔にふれ、楽しく過ごさせていただきました。ありがとうございました。	5年間大変お世話になりました。思えば、1年目の卒業式のお楽しみ会で骨折し、皆に迷惑をかけました。皆と一緒に勉強できたことは一生の宝物です。	教職員と保護者の皆様のおかげで楽しく仕事ことができました。若草小学校で過ごした時間は私にとって一生の宝物、そして良い思い出です。本当にありがとうございました。

春休み～元気に明るく過ごそう～

(1) 学習について

この春休み中は、学校からの宿題等はありません。今年度学習した内容を確実に身に付けるためにも、次の学年に向けて復習を中心に学習を進めさせてください。課題となっている教科への取組が進級学年のスタートダッシュになります。春休みの間に、学用品等を確認し、名前をしっかりとつけるなどの新学期への準備をお願いします。

(2) 生活について

自転車の使用については、家庭の判断で使用を決めていただきますようお願いいたします。ブレーキやタイヤの空気圧、サドルの高さなど点検を必ず行い、なるべく乗車用ヘルメットを着用の上、乗車するようご指導願います。また、この春休みは、健康観察シートで毎日の体調を確認いただきたいと思います。健康観察シートは4月6日(木)始業式に新担任へ提出ください。ご家庭で今後の生活改善にも役立ててください。

生活のリズムを整え、新学期を気持ちよく迎えられるようご指導ください。

(3) 運動について

体力の向上・維持だけではなく、適切な運動は精神状態の健康につながります。メディアに触れる時間を短くし、天気の良い日は外の空気を体の中に取り入れることもお勧めしてください。

◆今後の予定(いずれも、現時点でのものです)

- ◇4月 3日(月) 学級・担任発表(10:00より)
- ◇4月 6日(木) 始業式(8:00～8:15まで登校、給食なし)
- ◇4月 7日(金) 入学式(2～6年生給食開始)

*現在、令和5年度の年間行事予定をHP上で公開しています。

主な心の相談窓口について

本日、別紙で配布いたしました一覧表です。困ったことがあれば、気軽にご相談ください。